

①ホコリ飛散防止シート（簡易内部仮間仕切りシート）

主な特徴

- 1 シートにランナーが取付済みですので早く簡単に組立・解体が可能です。
- 2 突っ張りにてランナーを上部に固定するのでビス等のダメ穴補修が不要です。
- 3 巻物状で納品したシートをランナーに突っ張り棒を嵌め込んでそのまま伸ばしてください。
- 4 シートは防災製品で毒性審査済み。補強用の糸が十字方向に入っており強化されています。
- 5 突っ張り棒の高さは1,600~2,900mm及び1,980~4,900mmまで対応可能。
- 6 シートの両端にマジックテープを施しており容易に隣り合わせのシートとの目地固定が出来ます。
- 7 上部ランナー部と天井設置面にはスポンジシートを貼っており天井面をすり傷などから守ります。



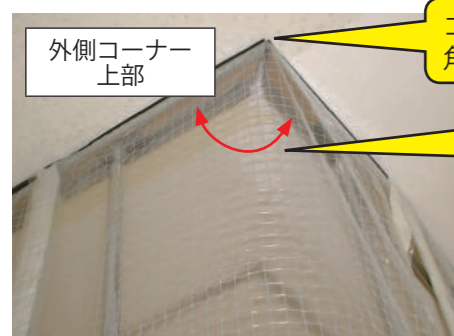
固定方法が突っ張り式なので
ダメ穴を残しません。

ランナーと天井接地面に
スポンジ養生付

コーナー専用材にて角の仕舞
いがより綺麗です。

シート・突っ張り棒共に再利用
が可能。
容易に転用できます。

シートの合わせ目をマジックテ
ープ固定するので囲い内への
出入りが容易です。



コーナー専用材を使えば
角の仕舞いが更に綺麗。

0~90度まで使用可能。

内側より棒とランナーの
取り付け状況
ランナー内の任意の位置
を突っ張れます。



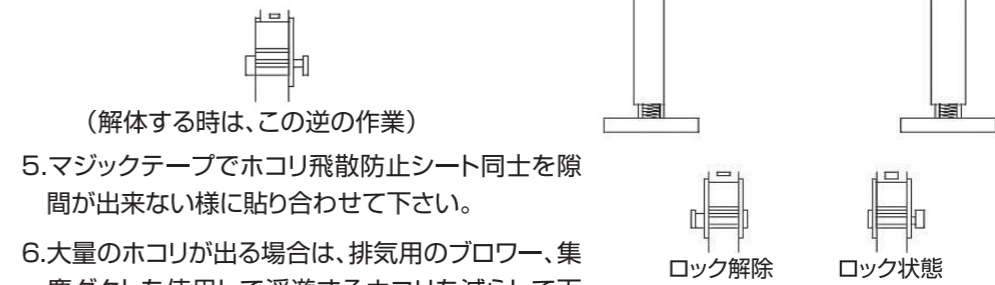
	品名	シート（ランナー）幅×高さ 単位：mm	単重量：kg
3m高さ用	HBS1830	1800幅×3500高さ	8.0
	HBS0930	900幅×3500高さ	4.0
	HBS4530	450幅×3500高さ	2.0
	HBS-C30	900幅（450+450を丁番固定）×3500高さ	4.0
	HBS1830F（ファスナー出入り口付）	1800幅×3500高さ（ファスナー出入り口付）	8.0
	HBS0930F（ファスナー出入り口付）	900幅×3500高さ（ファスナー出入り口付）	4.0
	突っ張り棒2.9	1600~2900高さ調整可能 ※2.9m高さまで使用可能	2.5
5m高さ用	HBS1850	1800幅×5000高さ	9.5
	HBS0950	900幅×5000高さ	4.8
	HBS4550	450幅×5000高さ	2.4
	HBS-C50	900幅（450+450を丁番固定）×5000高さ	4.8
	HBS1850F（ファスナー出入り口付）	1800幅×5000高さ（ファスナー出入り口付）	9.5
	HBS0950F（ファスナー出入り口付）	900幅×5000高さ（ファスナー出入り口付）	4.8
	突っ張り棒4.9	1950~4900高さ調整可能	2.0
スポンジランナー	900SPR	900幅ランナーへ被らせて使用	1.0

※突っ張り棒は450幅のみ1本突き、それ以外は全て2本突きとなります。 ※棒のみのレンタルも対応致します。
※棒を最大限まで伸ばすとテンションが弱くなるので最大高さより100mm程短い使用高さをお勧め致します。

ホコリ飛散防止シート 取扱いマニュアル

2.9m高さ対応型用

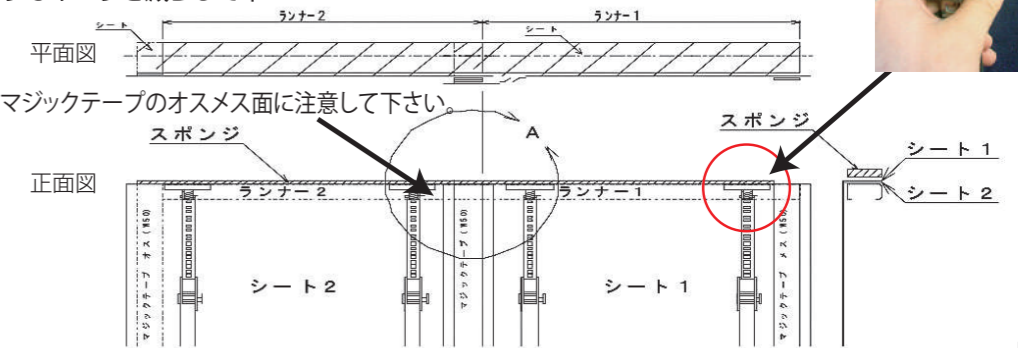
- 1.安全ロックピンを右（ロック状態）にし、縮めた状態でランナーに差し込んで下さい。
- 2.二人で上向きにしてロックを解除し天井までぴったりくっつけて下さい。
- 3.ぴったりくっいたら、下ポールを右に回して更にタイトにして下さい。
- 4.最後に安全ロックピンを右に動かしロック完了。



（解体する時は、この逆の作業）

- 5.マジックテープでホコリ飛散防止シート同士を隙間が出来ない様に貼り合わせて下さい。
- 6.大量のホコリが出る場合は、排気用のブロワー、集塵ダクトを使用して浮遊するホコリを減らして下さい。

隣り合わせのシート端部にあるマジックテープのオスメス面に注意して下さい。



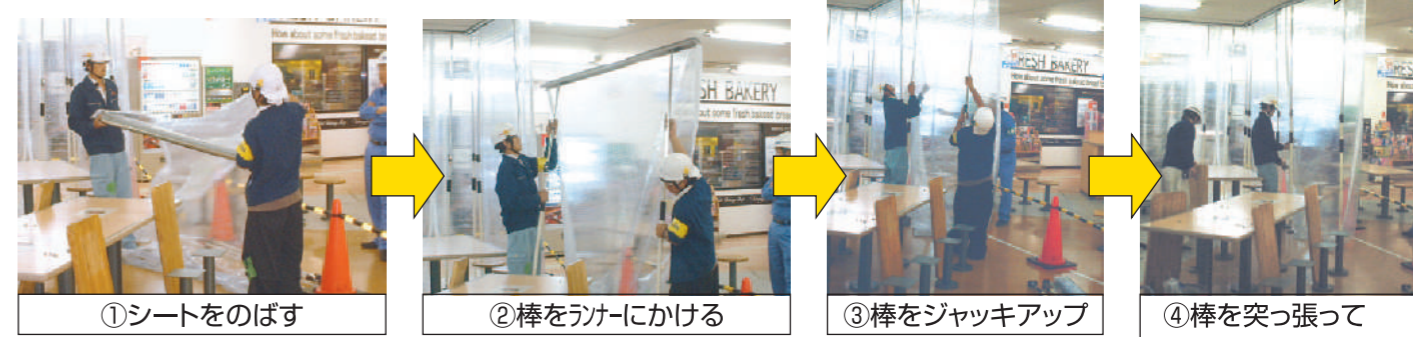
2.9棒（2.9m高さ対応型用）の突張り方法



ランナー断面矢視



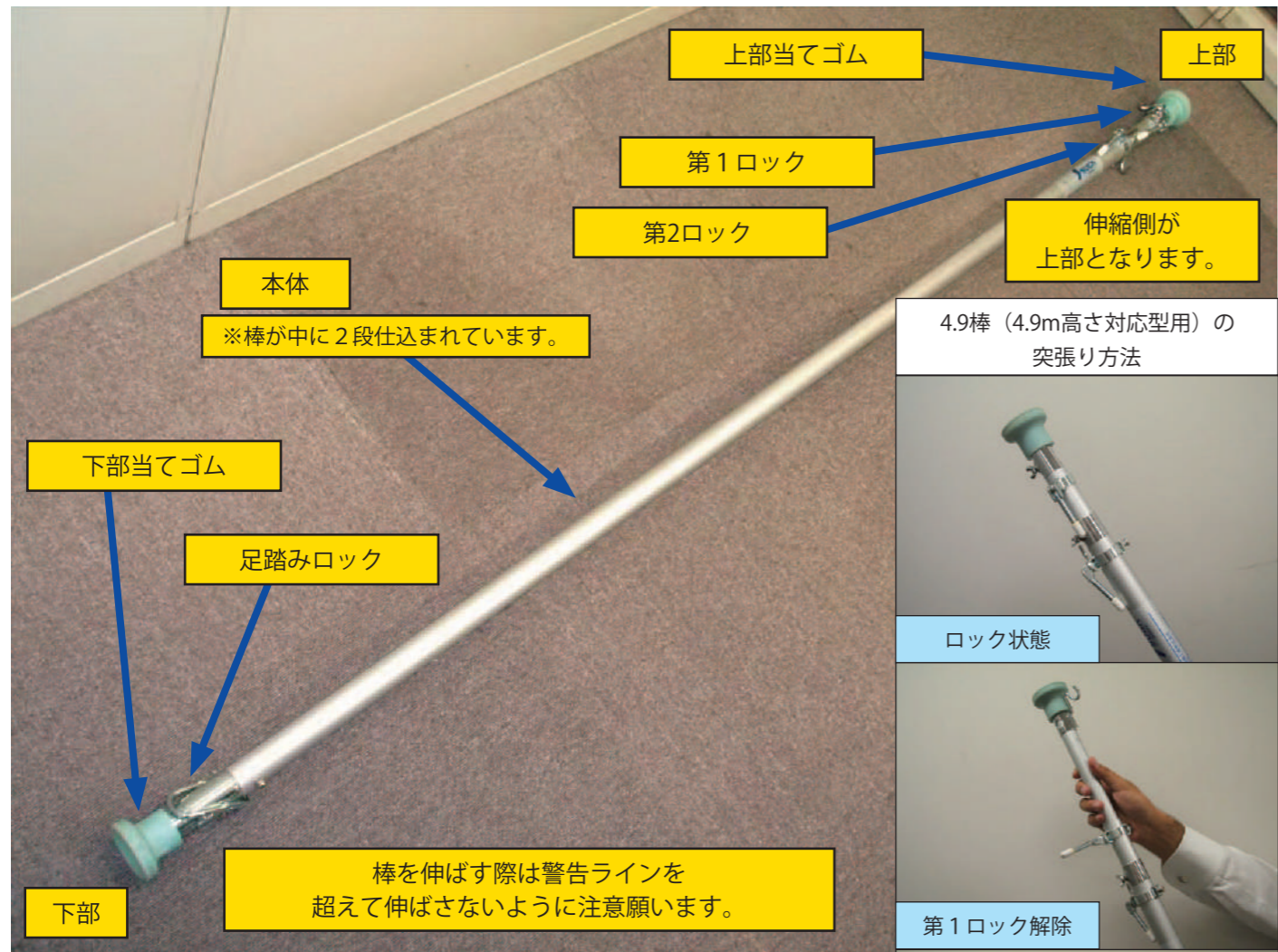
単体最大幅（1.8m）×H3m=5.4㎡のシート間仕切りを約1分半<二人工>で施工可能！
※下から突っ張り棒にてランナーを押し上げるので脚立作業が不要です！



①シートをのぼす ②棒をランナーにかける ③棒をジャッキアップ ④棒を突っ張って固定して完成！

※棒の伸ばし方及び固定方法は上記及びP7を御参照下さい。

●シート（ランナー）との取付方法は2.9m高さ用、4.9m高さ用 共に同じですので棒のみの説明となります。



4.9棒（4.9m高さ対応型用）の突張り方法



棒を上下に当りきるまで伸ばしきってから第1・2ロックを固定



最後に下部の足踏みロックを踏む事で約10mmほど棒が伸びて突張り固定されます。

設置手順

- 1 第1ロックを解除して、伸ばす。
 - 2 第1がある程度伸びたら、第2ロックを解除して、第2を伸ばしていく。
 - 3 上部当てゴムが天井に当たるまで伸ばしたら、足踏みでロックをする。
- ※手で伸ばすだけでは突張りきれません。必ず足踏みロックをして天井と突張り固定して下さい。



目隠し対応

使用イメージ写真

シートが透明なので作業内部が見えるのはなあ〜とお考えの方に下記仕様をおすすめいたします

2.9m高さ用の棒には) 高さ調整用の長穴に専用S字フック（販売品）を引っ掛けてハトメのある目隠しシート等を吊下げ固定して下さい。

4.9m高さ用の棒には) ロック部分の凸部などを活用しインシュロックなどでハトメのある目隠しシート等を吊下げ固定して下さい。

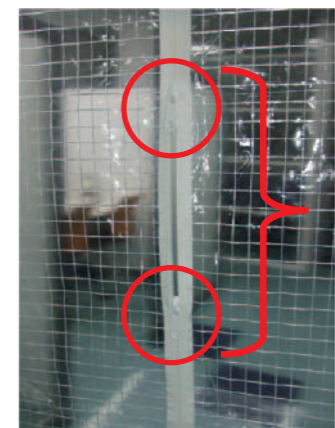
※防炎白シートのレンタルも承ります。



最後に下部の足踏みロックを踏む事で約10mmほど棒が伸びて突張り固定されます。



3m・5m高さ共に1800巾・900巾の品にはセンターの天地にファック（ファスナー）出入り口を設けたタイプもございます。

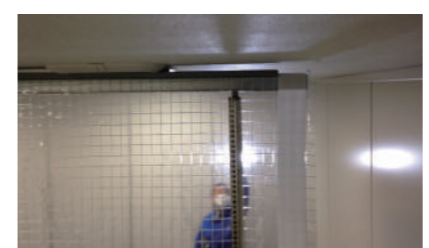


Wファスナー仕様なので天地間で任意の高さに好きな大きさの開口を開けます。

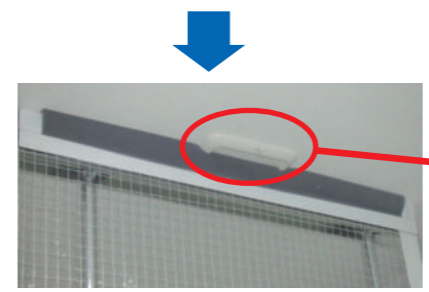
スポンジランナー (900SPR)

使用イメージ写真

- 900巾専用
- 約20mm前後までの天井凸凹の対応可能 ※1



※1 凸凹物の固さ、突張棒の力加減によって上記以下の対応寸法になる場合もあります。



取付方法



割付幅以内に収める方法

- ①案 全体を斜めに設置して幅内に収める。
長所) 隙間が全長の両端のみとなる。
短所) 割付寸法によっては前後への飛び出しが大きくなる。
- ②案 1スパンだけ前後にずらして設置して幅内に収める。
長所) 前後の飛び出しが小さくなる。
短所) ランナーの厚み（60mm）分後にずれるのでその分<下図の赤い部分>の養生（目張り）が必要。

